

いつでも！どこでも！ かんたん操作！

移動中の車内で、家事の合間にリビングで、待ち合わせ場所の喫茶店で…
いつでも、どこでも、視聴できるe-ラーニングを活用して
あなたにあった自己研鑽を始めてみませんか？

e-ラーニング
配信中 ⚡

受講費
無料*

2018年6月1日現在、17本の講座を提供しています。
今後も新たな講座を制作し、配信する予定です。

※都道府県社会福祉士の会員が対象です。2018年10月以降は有料になる場合があります。

公益社団法人

日本社会福祉士会

お問い合わせ先

TEL 03-3355-6541

Mail e-learning@jacsw.or.jp



e-ラーニングを活用しよう！

日本社会福祉士会では、最新の知識や情報を提供するだけでなく、個々の社会福祉士にとって効率的かつ学びやすい環境を整備するため、ICTを活用したe-ラーニング講座を配信しています。

各講座を視聴しテストに合格すると、受講証明書が発行されます。e-ラーニングを視聴し、取得した単位（時間）は、生涯研修制度の専門課程修了申請だけでなく、認定社会福祉士制度の単位（各分野の制度等の動向）としても活用可能です。

この機会にぜひe-ラーニングを視聴し、ご活用ください！

Step1 e-ラーニングの視聴準備をしよう！

パソコンやタブレットなど、インターネットを使用できれば、それで準備完了！

※注意：スマートフォンによる視聴も可能ですが、履歴管理ができないなど機能が制限されます

Step2 ホームページからアクセスしよう！

日本社会福祉士会のホームページから、e-ラーニングの配信ページにログインできます。

① まずは日本社会福祉士会のホームページを開こう！

ここをクリック

ここをクリック

日本社会福祉士会
ホームページ
<http://jacsw.or.jp>

② e-ラーニング配信ページにアクセス！

ここをクリック

ここをクリック

お試し視聴も
可能です

配信中の講座	
分類	タイトル・講師（収録時の所属）
	児童福祉法等の改正について（約90分） 講師 内田宏明氏（日本社会福祉士会子ども家庭支援委員会委員） 会員価格：無料 非会員価格：2,160円（税込）
	自殺対策基本法の一部を改正する法律について（約30分） 講師 川野健治氏（立命館大学教授）
	サンプル動画 会員価格：無料 非会員価格：2,160円（税込）

③ 生涯研修制度管理システムの ID とパスワードを入力！

■既にID、パスワードをお持ちの方
ユーザーID、パスワードを入力して、ログインボタンをクリックしてください。

(パスワードを忘れた方は[こちら](#))

ユーザーID (日本社会福祉士会会員番号)	※1
パスワード	※2
<input type="button" value="ログイン"/>	

※1
ユーザーIDは、日本社会福祉士会が発行した全国通しの会員番号です。

※2
パスワードは生涯研修制度管理システムのパスワードです。

Step3 e-ラーニングの単位を活用しよう！

e-ラーニング講座の中には、視聴し終わるとテストが設定されているコンテンツがあります。テストに合格することにより、受講証明書が発行されます。受講証明書は以下の申請のときに活用可能です。

① 日本社会福祉士会の生涯研修制度で活用する

生涯研修制度の専門課程修了申請における「生涯研修制度独自の研修・実績※3」として積算することができます。単位の算定方法は【15時間＝1単位】です。

※3 専門課程修了申請では、「生涯研修制度独自の研修・実績」として有効な単位は、[1年度間あたり1単位]が上限です

② 認定社会福祉士制度の単位として活用する※4

認定社会福祉士の取得や更新には、分野専門の研修単位が必修または選択として設定されています。e-ラーニングで「制度等の動向」として配信している講座は、認定社会福祉士制度の分野専門における『各分野の制度等の動向』として活用することができます。ご自身の実践に関係する内容の最新情報や動向等が含まれていれば、どの分野の講座を視聴しても活用可能であり、【15時間＝1単位】です。

※4 ただし、本e-ラーニングは、認定社会福祉士制度における「各分野の制度等の動向」としての単位の認定を保証するものではありません

こんなときは…？

●生涯研修制度管理システムにログインしたことがない…

e-ラーニングを視聴するためには、生涯研修制度管理システムにログインし、ご自身のメールアドレスを登録することが必要です。まずは生涯研修制度管理システムにログインし、メールアドレスを登録した後、e-ラーニング視聴ページにログインしてください。

●生涯研修制度管理システムのパスワードがわからない…

生涯研修制度管理システムのパスワードがわからないときは、日本社会福祉士会事務局担当 (e-learning@jacsw.or.jp) 宛てに「氏名」「会員番号」「社会福祉士登録番号」「生年月日」を明記の上、ご連絡ください。

日本社会福祉士会では、今年度も新たな講座を制作し、配信していきます！
また、e-ラーニングの講座を視聴した方向けに、アンケートを実施しております。
より一層、学びやすい環境の整備や魅力あふれるコンテンツにしていくためにも、
皆さまのご協力をお願いいたします。

e-ラーニング講座一覧 (2018年6月1日現在)		講師・所属 (収録時)
制度等の動向	成年後見制度利用促進フォーラム (2018年3月7日収録) 平成29年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「地域における成年後見制度の利用に関する相談機関やネットワーク構築等の体制整備に関する調査研究事業」の一環として開催したフォーラムを収録したものです。最新の成年後見制度利用促進法に関する動向がわかります。	座長 中央大学教授 新井誠氏 コーディネーター 淑徳大学教授 山口光治氏、他 (約300分)
	児童福祉法等の改正について (2016年12月14日収録) 2016年の児童福祉法の改正 (2016年6月3日公布) は、子どもが主体であることを示し、子どもの「権利」を明記するなど、理念や原理の見直しが行われました。本講座では、まず児童の権利についてふれ、そのうえで今回の改正のポイントを講義します。	本会子ども家庭支援委員会委員 内田宏明氏 (約90分)
	障害者の権利に関する条約について (2016年11月24日収録) 2006年12月13日、第61回国連総会で採択された「障害者の権利に関する条約」は、日本では2014年2月19日に発効しました。国連議場で繰り返されたフレーズ「私たち抜きに私たちのことを決めないで」は計り知れない価値をもたらしました。本講座では障害者権利条約の採択や日本における批准までの経緯、特徴、今後の課題等について講義します。	日本障害者協議会代表 藤井克徳氏 (約90分)
	障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律について (2016年11月13日収録) 2016年4月1日に障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律が施行されました。本講座では障害者差別解消法の制定までの経緯及び理念屋目的、内容について講義します。	本会障がい者支援委員会委員 竹之内章代氏 (約90分)
	自殺対策基本法の一部を改正する法律について (2016年11月16日収録) 2016年4月1日に自殺対策基本法の一部を改正する法律が施行されました。本講座では我が国の自殺の現状及び自殺対策基本法の改正内容について講義します。	立命館大学教授 川野健治氏 (約90分)
	自殺総合対策大綱について (2017年12月4日収録) 自殺総合対策大綱は、自殺対策基本法をもとに政府が行う具体的な対策の指針を示し、概ね5年で見直されます。このたび、2016年の自殺対策基本法改正の趣旨等をふまえて、2017年7月25日に「自殺総合対策大綱～誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して～」が閣議決定されました。本講座では見直された大綱のポイントと社会福祉士への期待について説明します。	上智大学グリーンケア研究所特別研究員 小高真美氏 (約90分)
	第3次犯罪被害者等基本計画について (2016年12月14日収録) 2016年4月1日に第3次犯罪被害者等基本計画が閣議決定されました。本講座では、基本計画の根拠となっている犯罪被害者等基本法の概要を説明するとともに、第1次基本計画から踏襲されている4つの基本方針と5つの重点課題及び第3次基本計画の概要等について講義します。	警察庁長官官房参事官 阿波亮子氏 (約90分)
	再犯の防止等の推進に関する法律について (2017年11月10日収録) 2016年12月に「再犯の防止等の推進に関する法律」(再犯防止推進法) が成立・施行されました。本講座では当法律が成立するまでの再犯防止に関する最近の主な動きや当法律で規定された再犯防止推進計画について講義します。	法務省大臣官房秘書課政策評価企画室長補佐兼再犯防止推進室長補佐 中島祐司氏 (約90分)
	成年後見制度利用促進法の意義と課題 (2016年12月15日収録) 成年後見制度の利用の促進に関する法律 (成年後見制度利用促進法) が2016年5月13日付けで施行されました。本講座は、2000年から施行された成年後見制度の現状と課題、特に障害者権利条約への対応を成年後見法世界会議における横浜宣言 (2016年改訂版) と合わせて俯瞰し、その上で成年後見制度利用促進法の意義や社会福祉士及び社会福祉士会に期待することを講義します。	中央大学教授 新井誠氏 (約90分)
	地域共生社会の実現に向けた取組と今後の方向性～ソーシャルワーク専門職である社会福祉士への期待～ (2017年11月12日収録) 2015年に厚生労働省から「新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン」が報告された後、「ニッポン一億総活躍プラン」に地域共生社会の実現が盛り込まれ、「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部が設置されるなど、地域共生社会づくりがクローズアップされています。本講座ではそのような流れの中にある福祉施策の展開や、社会福祉士に求められる役割等について社会保障審議会福祉部会福祉人材確保専門委員会で審議されている内容等を説明します。	厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 社会福祉専門官 添田正揮氏 (約90分)
生涯研修・情報提供等	学校における社会福祉士の役割 (2016年11月26日収録) 文部科学省は平成31年度までにスクールソーシャルワーカー (以下、「SSWer」) を10,000名配置の目標を掲げています。SSWerは原則社会福祉士もしくは精神保健福祉士が担うこととされています。本講座ではSSWerとして経験豊富な社会福祉士がその役割と支援の実際を講義します。	本会子ども家庭支援委員会委員 清水剛志氏 (約50分)
	矯正施設における社会福祉士の役割 (2016年11月26日収録) 司法領域にも多くの社会福祉士が配置されつつあります。本講座では矯正施設から社会へ戻る際の支援 (出口支援) における、矯正施設に配置された社会福祉士の役割について講義します。	本会リカール・ソーシャルワーク研究委員会委員長 松友了氏 (約30分)
	独立型社会福祉士とは (2017年12月27日収録) 地域を基盤として独立した立場でソーシャルワーク実践する独立型社会福祉士。本講座では、独立型社会福祉士の沿革、定義と特徴、強みと期待される役割、活動課題と対応について講義します。	弘前学院大学准教授 小川幸裕氏 (約90分)
	ソーシャルワーク専門職のグローバル定義 (2016年11月16日収録) 2014年7月メルボルンにおける国際ソーシャルワーカー連盟 (IFSW) 総会及び国際ソーシャルワーク学校連盟 (IASSW) 総会にて新しい定義が採択されました。本講座はその概要を講義します。	日本女子大学教授 木村真理子氏 (約40分)
	ソーシャルワークデーシンポジウム (2017年3月20日収録) 地域共生社会の実現に向けてソーシャルワークの機能がさまざまな領域で求められている一方で、地域住民をはじめ、さまざまな職種でソーシャルワークの機能の必要性が言われています。本シンポジウムではソーシャルワーク専門職である社会福祉士の存在意義と役割を考えます。	コーディネーター 桜美林大学大学院教 白澤政和氏 シンポジスト JFSW 構成4団体 各会長 (約90分)
	地域共生社会の実現に資する体制構築を推進するソーシャルワーク (2018年3月24日収録) 地域共生社会とその実現に必要なと考えられるソーシャルワーク機能や平成29年度厚生労働省社会福祉推進事業「地域共生社会の実現に資する体制構築を推進するソーシャルワークのあり方に関する実証的調査研究」の調査結果を説明し、地域共生社会の実現に資する体制構築を推進するソーシャルワークについて学びます。	東京学芸大学教授 高良麻子氏 (約90分)
	認定社会福祉士を目指そう～経過措置と新たなルートの説明を中心に～ (2016年12月15日収録) 認定社会福祉士制度は社会福祉士の研鑽とキャリア形成を支援するとともに、実践力を担保する制度です。本講座では、認定社会福祉士の取得方法についてわかりやすく講義します。	本会生涯研修センター企画・運営委員会委員長 前嶋弘氏 (約40分)